

令和元年度E S D活動・研究促進事業 全国大会等研修派遣の概要

	学校名	参加日	参加研修会・研修場所・内容	分科会内容
1	名古屋市立 笹島小学校	令和元年11月30日(土)	第11回ユネスコスクール全国大会  福山市立大学 (広島県福山市港町2-19-1)  ○E S D関連企業および団体による展示 ○基調提案 「E S D学校教育における実践の展望」 見上 一幸 氏(前宮城教育大学長)	「E S Dで育む資質・能力を考えるー学習指導要領の趣旨を生かして」 ・新学習指導要領では、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう人間性と3つの学力を示している。 ・これらの学力や汎用的能力の育成は、E S Dの目標の一部であるため、各学校で育成できているか議論した。
2	豊田市立 藤岡南中学校	令和元年11月30日(土)	○特別講演 「ユネスコの理念とE S D」 平川 理恵 氏(広島県教育委員会教育長) ○パネルディスカッション 「E S Dで学ぶ平和～広島の中高生が学び、語る平和の在り方」 広島市内中高生 4名	「SDG s教材の開発をどうすすめるか」 ・ホールスクールアプローチにより、授業、行事、部活動、学活など全ての活動をつなげ、学校としてビジョンが見える化し、全校体制での取組を行うことが必要である。 ・全職員が共通理解を図った上で取り組めるように、ルーブリック評価や各学年の活動を整理するなどのシステムを構築することが求められる。
3	豊橋市立 大崎小学校	令和元年11月30日(土)	○ランチョンセッション(協力企業・団体における社会貢献活動の紹介) ○分科会 ○E S D大賞表彰式 ○閉会式	「環境問題を生徒が『ジブンゴト』とする取組」 ・E S Dを進めていくときに「Problem からQuestionへ」を意識し、与えられた課題=Problemから、自分から立てた問い=Question がもてるような授業づくりを心がける。